

文化財と街おこし

金子兜太先生の記憶

熊谷名誉市民で日本を代表する俳人、金子兜太が、98歳で逝去された。氏が2018年2月20日深夜、98歳で逝去された。社会性俳句を提唱し、俳誌「海程」を創刊、戦後の俳句改革運動をリードした。現代俳句協会会長、文化功労者、日本芸術院会員を歴任した。兜太先生の死は多くの方々に対して深い悲しみを与えた。

2016年、熊谷市は市誕生10周年記念事業として、先生に合併前4市町の風景などにちなんだ「熊谷の俳句」を詠んで頂き、自らの揮毫による句碑を建立した。その句碑の解説文の執筆を筆者が担当した。これを契機として筆者は熊谷ルネッサンス「熊谷の歴史と文化遺産」を編纂し、金子兜太「熊谷の俳句」を2017年11月に出版した。その中で金子氏と、熊谷の歴史と自然風土についての対談を行った。同年12月、自宅で面会した際には、私は俳句で、君は歴史で熊谷を発信する対談を近々やろうと元気に話されていた。これが筆者への最後の言葉となった。

新たな対談は叶わなかったが、教示頂いた精神とともに、文化や郷土に対する先生の想いを受け継いでいきたい。そう考えている。

(熊谷市江南文化センター 山下祐樹)

金子兜太氏と筆者(左) 2017年12月

熊谷の道端から～ゆるゆる散歩雑記帳～

奈良神社で静かに桜を見る



あつという間に満開を迎えて数日経った今年の桜。熊谷桜堤も短い盛りを見送って活気づいたが、人混みを避け、地元民だけにひっそりと愛される静かな桜名所を探そう。境内に囲む形で桜が咲き、とても贅沢な気分が味わえるが、これが写真で魅力伝えることが難しい。以前メディア関係者に「そういう場所は真ん中に立つてみるといい」といわれて、鳥居越しに外から見て美しいが、中に入り込み、動画を撮るつもりで見回してみよう。

森田義史 ピアノ・リサイタル

「原点復帰」

2018年5月4日(金)

ヤマハホール(埼玉県立芸術会館)

開場 16:30 開演 17:00

全席自由

●一般 4,000円 ●高校生以下 2,000円

パッパ・ハイドン・リスト他

チケットのお問い合わせ先

森田音楽事務所 048-531-3630

5/4(金) 森田義史ピアノ・リサイタル

「原点復帰」ヤマハホール

この度、東京で久々にピアノリサイタルを開催する運びとなりました。イタリアミラノのヴェルディ音楽院を修了し完全帰国という形をとってからは初の都内でリサイタルとなります。帰国後は本当に様々な形で活動をさせて頂いて参りました。時にはジャンルを問わず、演奏場所には拘らず、こころ今一度自分の原点に戻って学生時代や留学中によく勉強していた楽曲を演奏したい、という思いから「原点復帰」というサブタイトルを付けてさせて頂きました。皆様には会場にてお会い出来ます事を楽しみにしております。

混声合唱団ラ・フォンターナ

第6回 定期演奏会

混声合唱ミュージカル

Miss Saigon

ミスサイゴン

2018.4.29(日)

お問い合わせ 090-3136-3344

認定NPO法人 くまがや小麦の会 総会のご案内

5/26(土) 認定NPO法人 くまがや小麦の会 総会のご案内

くまがや小麦の会総会を開催いたします。今回は会場をホテルグアデンパレスに移し、森田義史氏のピアノコンサートもご用意しております。是非お声掛けのうえご参加下さいませ。お待ちしております。

日時 平成30年5月26日(土) 16:30より

会場 ホテルグアデンパレス 2F 宴会場

熊谷市佐谷田3248 TEL:048-525-7777

※熊谷駅南口1615発の送迎マイカー/バスをご用意します

内容 16:30～ 総会 (非会員の方は総会終了後ご参加ください)

17:15～ 森田義史氏ピアノコンサート

18:00～ 乾杯・ご会食

会費 当日ご持参ください

小麦の会 会員 6,000円

非会員 7,000円

※会員様は年会費もご用意ください

●お申し込み 会長 日向美津江

TEL:048-521-7801 FAX:048-521-7900

携帯:090-3225-7687

セレモニーホール 埼玉熊谷市の皆様へ

ゆうえん

亡き人心をこめて JAくまがや指定

万一の場合は当ゆうえんにご相談下さい

生花祭壇 生前予約葬 ゆうえん友の会

〒360-0813 埼玉県熊谷市市光 1-17-13

TEL:048-525-5444 FAX:048-525-5446

よい環境が 人を育む。

Little Misky Kindergarten

一貫性のある教育の実現

立正幼稚園

http://www.rissoho.ed.jp/

埼玉県熊谷市市場井1748-2

TEL:048-536-1688 FAX:048-536-2168

くぼしまグループ くぼしまクリニック

KUBOJIMA CLINIC

理事長・院長 大島 謙二

●総合内科(かかりつけ医)

●人工透析

〒360-0831 埼玉県熊谷市大字久保島1785-2

電話:048-533-7511(代) FAX:048-533-4606

医療グループクリニック

http://www.kuboijima.com/home.html

有限会社 猫のて

御不要になった 着物 買取いたします。

査定見積り無料

〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉 572-161

TEL 048-536-6683

mobile 090-3477-6632(docomo)

株式会社 平松

代表取締役 日向研一郎

歴史が育む無限の可能性・地域密着・食品即売業

原材料食品は包材まで御用命下さい

We are HIRAMATSU

〒360-0801 埼玉県熊谷市中奈良1797-1

TEL:048-521-0026

●ビッグベアショッピングモール(埼玉県熊谷市1067)

●スズキ・トヨタ・スズキ・ホンダ・マツダ・日産・三菱

●平松自動車株式会社(埼玉県熊谷市中奈良1797-1)

熊谷の風土と歴史の香りをお届けします

熊谷産小麦100%使用

近江屋酒店

http://www.umiyasaketen.com/

定休日:日曜日

熊谷市市場井4-7 TEL:048-521-0009 FAX:048-521-3198

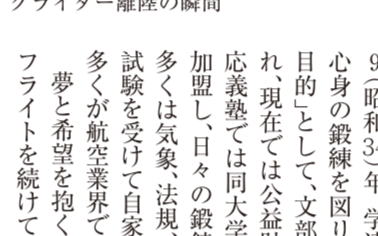
熊谷とグライダー 冷静と情熱のブルーサーマルを目指して



妻沼グライダー場での滑空



計器板と上空からの眺め



グライダー離陸の瞬間

このグライダーは、鳥の翼を模してつくられた主翼の中央に人間がぶら下がって飛び機体であった。1903年、アメリカのライト兄弟による世界初の動力飛行の成功は有名であるが、その原動力は、製作したグライダーによる滑空実験にあったとされる。1920年頃になると、スポーツとしてのグライダーに関心が集まり、ヨーロッパを中心にグライダー愛好者が登場した。第二次世界大戦には軍事訓練用として使用されるなど、当時の情勢とも関連する側面を持つことになったが、戦後になると再びアメリカやヨーロッパでのグライダー・スポーツは隆盛を見た。また、グライダー機体の技術的な進歩と重なり、新たな素材の利用や、飛行に関する法的枠組みの整備などによってグライダーの知名度も上がった。我が国におけるグライダーへの関心の高まりとともに競技人口も増加した。

「日本学生航空連盟」の歴史

「日本学生航空連盟」は1930(昭和5)年4月に、朝日新聞社の支援により設立された。創立時の加盟校は法政、早稲田、専修、慶応、慈恵、医科大学、明治、

3月には「全日本学生グライダー競技選手権大会」が開催されるほか、東京大学や早慶対抗のグライダー競技会などにより、多くのファンの関心を集めている。

滑空場は、利根川右岸に沿って2つの滑走路が縦に並んでおり、かつこの第一滑空場はレフトとライトの離着陸帯とセンターの緊急用着陸帯の3本を有する。冷静と情熱のブルーサーマルを目指す若者が集う場となっている。(Y)

開東学院、横浜高工の8校だった。当初は飛行機の訓練を念頭に置いていたが、1935(昭和10)年からグライダー部門が加わることになった。関東関西に加えて、東海、東北、九州、北海道に学連の支部が設立され、大学生の全国スポーツ組織として周知されるようになった。1938(昭和13)年8月、霧ヶ峰滑空場に於いて連盟最初の競技会となる第1回学生グライダー競技会が開催された。現在は全国で59校が加盟。約800名の学生が活動している。

学生グライダーの暗雲と再起

学生グライダーに第二次世界大戦、太平洋戦争が影を落とすことになる。戦争中、連盟の活動は中断。終戦から1952(昭和27)年の航空再開まで日本人の航空行為そのもの、いわゆる「翼」が奪われていた。同年の法的な航空禁止解除により、全国から20名の大学が集まり、学連は再発足した。1959(昭和34)年、学連は「グライダー」の訓練を通して心身の鍛錬を図り、航空文化の発展をめざすことを目的として、文部科学省所管の財団法人に認可された。現在は公益財団法人の認定を受けている。慶応義塾では同大学のほか慶応義塾高校も同連盟に加盟して、日々の鍛錬を積んでいる。学生の訓練生も多くは気象、法規、整備などの知識を合わせて国家試験を受けて自家用操縦士の資格を得る。卒業生の多くが航空業界で活躍している。

夢と希望を抱く若者たちが、熊谷を舞台に多くのフライトを続けていることは誇らしいことである。

妻沼グライダー滑空場

埼玉県熊谷市、利根川河川敷に広がる公益財団法人 日本学生航空連盟の妻沼グライダー滑空場は、滑空全日本飛行回数ともに日本一を誇り、熊谷の名前を全国に発信する重要な拠点となっている。1963(昭和38)年に開設以来、学生グライダーの飛行訓練やイベントの開催が行われ、毎年恒例イベントとなっている「埼玉スカイスポーツフェスタ」ではグライダーや熱気球などの搭乗体験や、模型飛行機の製作体験など多様なコンテンツで来場者を楽しませている。

3月には「全日本学生グライダー競技選手権大会」が開催されるほか、東京大学や早慶対抗のグライダー競技会などにより、多くのファンの関心を集めている。

滑空場は、利根川右岸に沿って2つの滑走路が縦に並んでおり、かつこの第一滑空場はレフトとライトの離着陸帯とセンターの緊急用着陸帯の3本を有する。冷静と情熱のブルーサーマルを目指す若者が集う場となっている。(Y)



学生グライダーに第二次世界大戦、太平洋戦争が影を落とすこととなる。戦争中、連盟の活動は中断。終戦から1952(昭和27)年の航空再開まで日本人の航空行為そのもの、いわゆる「翼」が奪われていた。

1/29(水) 熊谷特別支援学校 出張パウンドケーキ講習会

1月八木橋で開催される熊谷市立高校スイーツ文化祭「ゆめのすけ」クッキーの出店に下されたことから小麦の会と御縁が持たれた。パウンドケーキの材料資材を持ち込み、支援学校を訪問し、授業として行った。計量し、オーブンで焼成、製品をラッピングした。懸命に作業して完成！試食会も楽しくニコニコ顔が印象的だった。

成人式 出張パウンドケーキ講習会

1/26(金) わくわくほーむむ結

わくわくほーむむ結さんには小麦の会の製品の直売所への配達をお願いしています。この数年は江南のつゆくが今年も成人式を迎え利用者がいまして、パウンドケーキ講習会も開催いたしました。今年も皆さんにご家庭で召し上がって頂くための準備ができています。野菜的栽培をされておられます。環境抜群、新鮮野菜を御土産に頂いて参りました。



小麦の会「ゆめのすけ」さんの利用者さんにも成人を迎えられている方、お会いになりました。パウンドケーキ講習会も開催いたしました。今年も皆さんにご家庭で召し上がって頂くための準備ができています。野菜的栽培をされておられます。環境抜群、新鮮野菜を御土産に頂いて参りました。